



国民の森林・国有林

広報

か な ぎ

津軽森林管理署 金木支署

No 193

2006.11.2

以外と知らない地元探訪に評判上々

地元の方を対象に「屏風山の森林に関するCD上映会と現地見学会」を開催

これまで、屏風山が所在するつがる市の中学生を対象に上映会等を行ってきましたが、先生方からも「知らないことが沢山あった」「近くにもたくさん見学の出来る箇所があったのは驚き」等の反響があったことから、今回は、つがる市の広報を通じて一般の方々を対象に募集し、同会を開催してみました。

参加者は、男性11人、女性10人の21名でした。

10月13日(金)の午前中、つがる市の施設である「松の館」において、屏風山造成の歴史や屏風山に生息・生育する動植物等を映像で確認し、午後は、江戸末期に屏風山の植林に貢献した野呂武左衛門縁のお寺、治山施設、山火事跡地の再生箇所、海岸林造成の様子等を見て回りました。

参加者の中には、実際に「さるけ」(泥炭を乾燥した燃料)を使ったことのある方や縦走砂丘に詳しい方、農地造成に携わった方がいらっしやって、参加者に自分の経験、知識を披露して頂き、場が和み、また、開催者にとっても大いに勉強になりました。

主眼としていた「語り継ぎ」が期せずして実現したものです。

最後にアンケートに協力して頂きましたが、海岸で行われている治山工事が金木支署で実行していることをほとんどの方が知らなかったということ、また、このような取り組みを子供だけでなく大人も対象として続けていくべきだと言う意見が多くあったこと等の結果から、地道でも根気強く取り組んでいく必要性を強く感じました。



スライドと自分の経験を重ね合わせつつ見入る参加者

五農高のインターンシップを受け入れ

10月17日～19日の3日間、五所川原農林高校林業科の2年生3名を対象にインターンシップ(就業体験)が実施されました。

初日は、支署長より管内概要及び森林管理署の業務についての説明が行われ、その後、飯詰、喜良市両森林官と経営係長を講師に、収穫調査の実務指導が行われ、生徒達は初めてのコンパス測量と樹高の決定に苦労しながらも懸命に取り組んでいました。

二日目午前中は素材生産の現場に行き、土場に極積されたスギの検知を体験し、午後からは、「津軽北部木材加工協同組合」で丸太から角材などの製品に加工される工程を見学した後、不明境界標識の確認作業を手伝っていただきました。

最終日は、初日に収穫調査した箇所のデータをパソコンを使用しての復命書の取りまとめと、午後は、五月女産・屏風山国有林で、治山工事現場の見学会を実施し、全ての日程を終えました。

今回、インターンシップに参加した生徒のほかに、クラスメート3名が来年の公務員試験を受験するそうです。全員合格してもらいたいですね！



講師の説明に聞き入る五農生

今年実践的な 山岳遭難救助訓練を実施

10月18日、中泊町の国有林において、県山岳遭難防止対策協議会五所川原支部の構成団体から約40人が参加し、救助訓練が行われました。

本年度は通常のローラー式による遭難者の捜索救助訓練と、中里消防署による遭難者を沢から引き上げるデモンストレーションが行われました。デモンストレーションは沢に落ちた遭難者が動けなくなり、ヘリコプターによる救助も不可能であるため、人力で吊り上げ搬送するという、今までには無い実践的なものでした。

今年も県内ではキノコ採りの遭難が続いていますが、実際の出動が無いことを願っています。



本番さながらに行われた救助訓練

五所川原市産業祭・木工品を展示販売

五所川原市のつがる克雪ドームで産業祭が開催され、今年も支署ではヒバとスギの端材で作った木工品の販売を行いました。

10月21日・22日の2日間、市内は勿論ですが、近隣の町村からも参加があり農産物や海産物の地場産品の販売をしたほか、郷土芸能の発表会、菊展、盆栽展などの催事に、風が強く、あいにくの天候にもかかわらず多くの市民が訪れ楽しんでいました。

支署では種類・量とも昨年を上回る作品を用意して参加、例年のことですが市中の商店では入手が難しい品、珍しい品にはオープンの前からお客さんが詰めかけるという人気ぶりで、売約済みの札が次々と貼られていました。

ヒバは建築・家具材等として貴重な木材とされていますが、そのほか健康管理上でも重宝されるなど価値観が認識されてきています。日頃職員が業務の合間に制作した一つひとつの木工品が、森林管理署と青森ヒバのPRを請け負った2日間でした。



せっかく買うんだから・慎重に品定めを



迷ったけどやっぱりこれがいいわ



- ・木工品の数々・
- お盆、菜箸、ラック、ベンチ、スツール、こねり鉢、ヒバ枕、すのこ板、まな板、踏み台、ゴミ箱、プランター、ヒバの厚板、ばら板、垂木、その他多数

◆ 10月の公売結果 ◆

立木(署入札場)

スギ外皆伐(分収育林)1口、約1,660m³、スギ間伐16箇所を6口として約1,880m³出材し、皆伐は不落札。間伐は落札3口で、3口が応札無しとなっています。また、落札した3口についても応札枚数が1枚と低調でした。

037-0202

青森県五所川原市 金木町芦野200-498

TEL(代)0173-53-3115・FAX 0173-53-3197・IP 050-3160-5875・この用紙は間伐材を使用しています(間伐材10% 古紙90%)

「広報かなぎ」はホームページでもご覧いただけます。(URL: <http://www.kanagi-kokuyurin.jp>)